

施設視察報告について

1 経緯

東京都では、「障害者・障害児地域生活支援3か年プラン」に基づきグループホーム整備を重点的に推進してきており、北区中期計画（令和6年度～令和8年度）及び北区障害者計画2021においても、障害のある人が安心して暮らせるグループホーム等の多様な生活の場の整備を目標に、社会福祉法人等による障害者グループホームの整備を誘導としている。

令和4年度に区議会で陳情が採択された入所施設整備も含め、今後も民間活力を活用した障害者福祉施設整備を推進し、第7期北区障害福祉計画に定めるサービス見込量の確保に努めるため、障害福祉課において区内施設の施設視察を実施した。

○障害福祉課 施設視察 構成メンバー

障害福祉課	（課長） 島田 司	
障害福祉係	（係長） 佐藤 麻紀	（主査） 新里 敦史
王子障害相談係	（身体福祉司） 森澤 亜希子	（知的福祉司） 渡辺 敏朗
赤羽障害相談係	（身体福祉司） 河野 寛宇	（知的福祉司） 藤平 匡央

2 視察報告

（1）社会福祉法人 文京槐の会

視察日	7月8日（月）9:00～11:00
施設名	グループホーム「陽だまりの郷」、生活介護「は～と・ピア2」
住所	文京区小石川 4-4-5
障害サービス	グループホーム 定員10名（知的5名：身体5名） 生活介護 定員22名 就労移行支援 定員8名
特徴	・ 都有地を活用し平成27年に開設。 ・ GHと生活介護が合築であるため、GHの繁忙時には生活介護の職員が動員できるといった相互作用がある。 ・ 小規模施設であるため、機械浴の浴槽は省スペースで導入可能な個浴タイプを導入。

（2）社会福祉法人 いたるセンター

視察日	8月28日（水）14:00～16:00
施設名	生活介護「イタル成城」、短期入所「みつばち」、 グループホーム「バンブル」

住所	世田谷区成城 8-27-11
障害サービス	グループホーム 定員 10 名（知的） 生活介護 定員 48 名（医ケア児含む重心 6 名）
特徴	・ 都有地を活用し平成 27 年に開設。 ・ GH と生活介護が合築であるため、GH の繁忙時には生活介護の職員が動員できるといった相互作用がある。 ・ 短期入所は「体験の場」として地域生活支援拠点を担っている。 ・ 近隣住民との交流が活発（祭りやワークショップの開催等）

（３）社会福祉法人 睦月会

視察日	10 月 3 日（木）10:00～12:00
施設名	Up to you 塩浜 Living
住所	江東区塩浜 2-5-3
障害サービス	施設入所支援 45 名（知的） 生活介護事業 60 名（入所者 45 名＋通所 15 名） 短期入所 6 床（内緊急枠 1 床） 重症心身障害者通所施設 5 名※生活介護事業 15 名に含む
特徴	・ 区有地を活用し令和 5 年に開設。 ・ 終身型ではなく、地域移行型（循環型）の入所施設としている。 ・ ICT 技術を活用している（睡眠時の見守りセンサー、施設内カメラとタブレットの連動、薬局との LINE 連携等）。 ・ 遊歩道や地域交流テラスを整備し住民交流拠点となっている。

（４）社会福祉法人 福栄会

視察日	11 月 20 日（水）9:00～11:00
施設名	品川区立かがやき園
住所	品川区西大井 6-2-14
障害サービス	施設入所支援 定員 30 名（知的） 短期入所 定員 3 名 生活介護 定員 若干（現員は 4 名）
特徴	・ 区有地（都有地から移管）を活用し平成 16 年開設。 ・ 居住スペースが 1 フロアで完結している。 ・ 区立施設であるため法人と区役所の連携を大切にしている。 ・ 町会自治会と連携し、サロン等を開催している。特に防災面では町会と協定を結び毎月避難訓練を行っている。